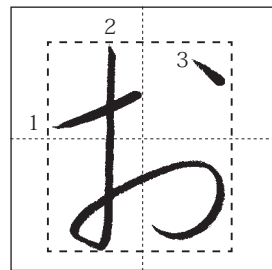


# 第38回全国硬筆コンクール課題参考資料 <年長用> 指導手引書

※解説文に添えた☆印の手書き文字は、好ましくない書き方、矢印は注意を示しています。 主催：(一社) 全国書写書道教育振興会



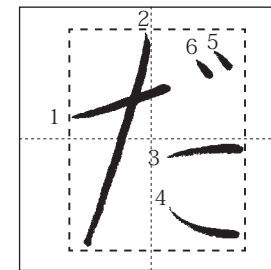
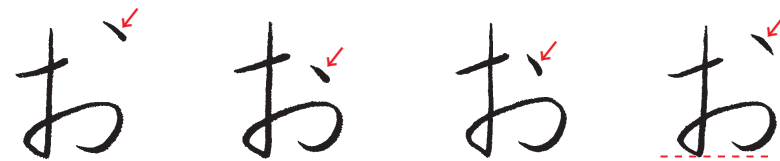
- 外形は、**ほぼ正方形**に書きましょう。
- 1筆目と3筆目の終筆は止め、2筆目の終筆は、はらいましょう。

☆1筆目と2筆目は、ほぼ平行に見えるように書きましょう。



☆2筆目のカーブは縦線よりも下がらないように書きましょう。また○は小さく見えるように書きましょう。

☆3筆目の点の位置に注意して書きましょう。また、止めましょう。



- 外形は、少し縦長に書きましょう。
- 全ての終筆は止めましょう。

☆1筆目と2筆目の赤線で示したの部分はほぼ同じ長さ書きましょう。

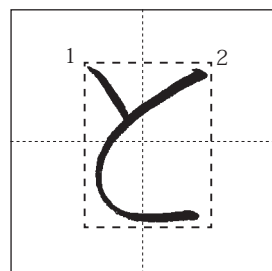
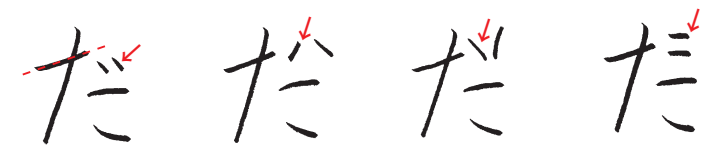


☆1筆目の始筆に対して、2筆目の終筆の位置に注意して書きましょう。

☆3筆目の始筆は、1筆目の終筆にそろえて書き、4筆目の長さ、終筆の位置に注意して書きましょう。

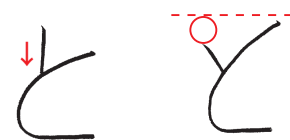


☆濁点は文字の右上にななめに大きさをそろえて書きましょう。

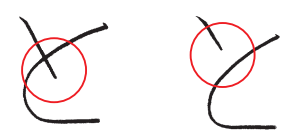


- 外形は、少し縦長です。
- 2筆目の終筆は、止めます。
- ほかの文字とくらべて少し小さめに書きます。

☆1筆目は、ななめに書き、2筆目の始筆は、1筆目より少し下げましょう。



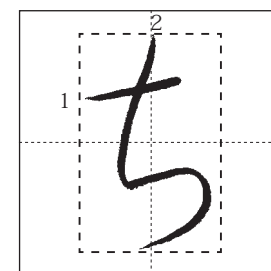
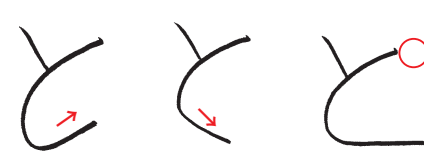
☆1筆目の終筆と2筆目のななめの線は、重なるようにしましょう。



☆2筆目は、ななめに書きます。カーブのところは卵形になるように少し丸く書き、その際、1筆目の始筆より左に出ないようにしましょう。



☆2筆目終りの横線は、平らに書き、終筆は、始筆より右にでないようにしましょう。



- 外形は縦長に書きましょう。
- 1筆目の終筆を止め、2筆目の終筆ははらいましょう。

☆1筆目と2筆目の赤線で示した部分は、ほぼ同じ長さ書きましょう。

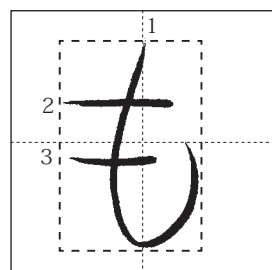


☆2筆目のたて線は、左に少し膨らむように書きましょう。

☆1筆目と2筆目の右上がりほぼ平行にし、広くあけるように書きましょう。



☆カーブは卵型になるように書きましょう。



- 外形は、縦長に書きましょう。
- 1筆目の終筆ははらい、2筆目と3筆目の終筆は止めましょう。

☆1筆目が傾きすぎないように書きましょう。



☆2筆目と3筆目は、ほぼ平行に書き、長さも注意して書きましょう。



☆間隔は、ほぼ同じくらいに書きましょう。



## 特記事項

「ひらがな」本来のはねは「か」の1筆目だけです。  
 「い・き・け・こ・さ・せ・た・に・は・ほ・り」などはねは、「筆勢のはね」といいます。  
 はねなくてもまちがいはありません。  
 外形(概形)・・・文字を正しく形よく書くための、字のおおよその形をしめたもの。  
 「こ・と・め・る」は他の文字よりやや小さめに書きましょう。  
 始筆・・・・・・一筆一筆の書き始め。  
 終筆・・・・・・一筆一筆の終わり部分。